

笑おう！
生きよう！



患者ファースト・夢みるドクター 萬田 緑平



出演：樹木 希林



「自分らしく生きたい！」夢みるシリーズの到達点

在宅緩和ケアを通して、

歩くこと、笑うこと、生きることの喜び、家族の尊さを描く人生讃歌

〈文部科学省選定映画〉

ハッピー☆エンド

オオタ ヴィン監督「夢みる小学校」最新作

出演：萬田 緑平（在宅緩和ケア医） 樹木 希林

ナレーション：佐藤 浩市 室井 滋

エンディングテーマ：ウルフルズ「笑えればV」



日時：2026年1月18日(日) 14:00~15:30(13:30開場)

入場無料 会場：紀南文化会館 4階 小ホール

詳しくは裏面をご覧ください

「楽しい老い」とは？ 「穏やかな終末」とは？

「理想的な地域医療」を描いた、笑い涙があふれる あったか〜い映画です！

群馬県の在宅医師・萬田緑平先生の診療所は、いつも笑い声が絶えません。

ジョークが好きな萬田先生の信条は、患者さん本人の気持ちを最優先する「患者ファースト」。

家族旅行を楽しんだり、愛するペットとともに暮らす。趣味のガーデニング、ゴルフ、お酒を満喫する。

本作で描かれるのは、最期まで自分らしく生きる、その輝き。前向きに歩きはじめる家族の姿です。

中学生、高校生など若い方にも、ぜひ観てほしい「生きる希望」を描いた文科省選定映画です。

がんを抱えながら亡くなった樹木希林さんの言葉が、明るく生き続ける極意を教えてください。

監督は、『夢みる小学校』のオオタヴィン。ナレーションは、佐藤浩市と室井滋。エンディングテーマはウルフルズの名曲です！

“希望あふれる地域医療”を描いたハートフル・ドキュメンタリー映画です♪



樹木 希林

「在宅緩和ケア」で、
自宅で自分らしい生活を送る
がん患者のみなさん

ゴルフやお酒も
OKです！

孫や子どもと
我が家で過ごしたい！

愛するペットと
一緒にいたい！



本作ナレーター
佐藤 浩市

緩和ケアを受けることで、がんの患者さんたちが
お酒を飲んだり、ゴルフをしながら自分の人生を満喫できる、
素晴らしいなと思いましたね。
がんで悩む現代人には勇気が出る映画です。

ハッピー☆エンドは、こんな映画です！

本作ナレーター
室井 滋



緩和ケアの実態、私もこの映画で初めて知りました。
がんになっても痛くないなんてすごいですよね。
患者さんたちの元気な笑顔にびっくりしました。
見ると不思議な希望が湧いてくる映画です。



観客は大声で笑う、自分や自分の家族と重ねて笑う、うなずきながら泣く。
画面に映るのは私、私の夫、私の妻、私の子ども、私の孫たちなんだ。
緩和ケアは生ききる人の生きるを支え抜くケアだと伝わる。
この映画を観た人は「しっかり生きよう」と元気になるのだ。

高口 光子（理学療法士、介護福祉士）

予告編
ご覧ください



「ハッピー☆エンド」上映会 1月18日(日)紀南文化会館 4階 小ホール

主催者からのメッセージ

田辺圏域在宅医療・介護連携支援センターは、田辺保健医療圏域で在宅医療と介護の連携を推進するために設立されました。私たちが住む和歌山県、特に紀南地域は人口減少が進み少子高齢化も全国よりもはるかに早いスピードで進行しています。このような中、「医療サービス」や「介護サービス」が地域で安心して受けられるようサービスの質・量の充実を求めるとともに在宅医療と介護の連携を深め「地域包括ケアシステム」の実現を目指すため行政や関係団体とともに取り組みを進めています。その取り組みの一環として、人生の最終段階におけるケアのあり方や看取り等について、みなさまのご理解が深まるよう「ハッピー☆エンド」上映会を企画しました。この映画を観ながら笑ったり、泣いたり、思い出したり、一緒に「理想の老後を」考えてみませんか。多くのみなさまのご来場を心よりお待ちしております。

●上映日：2026年1月18日(日)
(13:30開場)

●上映会場：紀南文化会館 4階 小ホール
和歌山県田辺市新屋敷町1番地(TEL: 0739-25-3033)

●映画上映時間：14:00~15:30(90分)

●定員等：200名 入場無料

●主催：田辺圏域在宅医療・介護連携支援センター
(一般社団法人田辺圏域医療と介護の連携を進める会)
和歌山県田辺市新屋敷町1番地の8 田辺市医師会館2階
TEL:0739-34-3316 FAX: 0739-34-3326

この事業は令和7年度田辺圏域在宅医療・介護連携推進事業として実施するものです。